窓を開く

櫻間中庸

青空文庫

これが十二月の空であらうか。風は北極に流れて行つたらしい。
この空のあをさはどうだ。
みの虫みの虫。みの虫だと思つたのはアカシヤの實の莢であつた。
みの虫みの虫、風に吹かれてみのを着たまま飛んでつたとうたつた童謡詩人を思ひだす。
家の側の坂道を子供が三輪車を走らせてゐる。その妹が後から追かける。二人ともただもうわけのわからない感興の聲を青空に投げつけながら。
私は久しぶりに落ちついてゐる。
新宿へ出かけよう。そして「燕」の特別急行券を買つて來よう。

青空文庫情報

底本：「日光浴室　櫻間中庸遺稿集」ボン書店
　　1936（昭和11）年7月28日発行
入力：Y.S.
校正：富田倫生
2011年9月27日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

窓を開く

櫻間中庸

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　https://aohelp.club/
BiliBili　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/